

母の身終い (2012)

QUELQUES HEURES DE PRINTEMPS
A FEW HOURS OF SPRING

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 108分
初公開日 2013/11/30
公開情報 ドマ＝ミモザフィルムズ
映倫 PG12

【キャッチコピー】
いつもと変わらぬ朝。いつもと違う母の顔。
残されたわずかな時間が、静かに流れていく…。

【解説】
「愛されるために、ここにいる」のステファヌ・ブリゼ監督が、病で余命わずかとなり尊厳死を決意した年老いた母親と、そんな母の覚悟を受け止められずに葛藤する息子の姿を静かに見つめた人間ドラマ。出演は「君を想って海をゆく」のヴァンサン・ランドンと「ぼくのバラ色の人生」のエレーヌ・ヴァンサン。
48歳のトラック運転手アランは、麻薬の密売に手を出し前科者となった不肖の息子。出所後、年老いた母イヴェットの家に転がり込み、人生の再出発を図る。しかし几帳面なイヴェットとずぼらなアランは何かと対立し、衝突を繰り返す。そんなある日、アランはイヴェットがスイスの施設で尊厳死をする旨の契約書にサインしていることを知る。彼女は脳腫瘍に冒され、余命宣告を受けていたのだ。イヴェットの選択に激しく動揺しながらも、初めて母の人生と向き合おうとするアランだったが…。

【クレジット】		
監督	ステファヌ・ブリゼ	Stephane Brize
製作	ミレーナ・ポワロ	Milena Poylo
	ジル・サクト	Gilles Sacuto
脚本	ステファヌ・ブリゼ	Stephane Brize
	フロランス・ヴィニョン	Florence Vignon
撮影	アントワヌ・エベルレ	Antoine Heberle
美術	ヴァレリー・サラジャン	Valérie Saradjian
衣装	アン・ダンスフォード	Ann Dunsford
編集	アンヌ・クロッツ	Anne Klotz
	ニック・ケイヴ	Nick Cave
音楽	ウォーレン・エリス	Warren Ellis
	ヴァンサン・ランドン	Vincent Lindon
出演	エレーヌ・ヴァンサン	Helene Vincent
	エマニュエル・セニエ	Emmanuelle Seigner
	オリヴィエ・ペリエ	Olivier Perrier
	リュドヴィック・ベルティロ	Ludovic Berthillot
	アラン	
	イヴェット	
	クレメンス	